



参加者の皆さんに地域で好きな場所を投票いただきました



次回は7/29に現地視察を行い、意見交換を行います。

## 第2回 下青井町復興まちづくり座談会 開催のご案内

日時：令和5年7月29日（土）午前10時から正午頃まで（受付：午前9時30分から）  
会場：下青井町公民館（下青井25-5）  
主催：人吉市

今後、下青井町公民館横に公園整備を行う等、復興事業が進んでいきます。その前に、皆さんと公園に必要な施設や新しいまち並みを、現地を見ながら一緒に検討させていただきたいと考えております。

下青井町にお住まいの方であれば参加自由です。是非ご参加ください。

産交バスさん

松屋温泉  
ビジネスホテルさん

青井阿蘇神社

下青井会館

お問い合わせはこちらまで

人吉市役所 復興建設部 市街地復興課  
市街地復興係  
〒868-8601 人吉市西間下町7番地1  
TEL 0966-22-2111（内線2216）  
FAX 0966-24-7869  
電子メール  
shigaitifukkou@hitoyoshi.kumamoto.jp

## 資料1 下青井町 復興まちづくり座談会 開催報告

2023年7月（第1号）

発行：人吉市復興建設部市街地復興課

## 下青井町復興まちづくり座談会がはじまりました

青井地区におきましては、去る令和5年2月21日に青井被災市街地復興土地区画整理事業の事業計画が決定され、正式に事業着手となりました。

現在、土地区画整理事業で整備される道路・公園等の工事に向けた準備が進んでおり、今年度、全4回の会議を通して、整備される道路・公園等の仕上げや使い方、まち並み・景観について座談会でご意見をいただき、可能なものについて工事内容へ反映を行う予定です。

■第1回座談会の開催結果  
令和5年6月27日に第1回座談会を下青井町公民館にて開催しました。当日は28人の方に出席いただき、はじめに復興事業の取組やロードマップの再度説明を行いました。その後、「（仮称）西部公園」、「国道445号の沿道」、「まち並み」等について意見交換を行いました。

第1回 皆様と検討したい事項について【6/27開催済】

第2回 現地を見て考える（公園予定地の現地視察と意見交換等）

第3回 イメージスケッチを使って考える（公園整備案やまち並みイメージ案のスケッチを基に意見交換）

第4回 まとめ

### 当日の様子



### 配布した資料の一部（復興事業の説明資料）

【資料1】青井地区復興事業の計画（取組）案について

【1市道（区画道路等）】 ～R8年度完了予定 ・新しい道路の整備や既存道路の拡張を行います。 ・整備する道路には全て側溝を設置します。 図上凡例：■	【2宅地】 ～R8年度完了予定 宅地の整地及び地形化を行います。 図上凡例：■	【3宝来排水区雨水管渠】 ～R8年度完了予定 水路を大きくし、上に蓋をかけて道路と一掃利用できる整備を行います。 図上凡例：■	【7国道445号】 ～R13年度完了予定 緊急輸送道路及び都市計画道路として拡幅整備を行います。（青井阿蘇神社周辺は、景観に配慮した整備を行います。） 3.5.13 暫定延長区間 図上凡例：■
【4公園】 ～R8年度完了予定 憩いの場所等となる新しい公園の整備を行います。 図上凡例：■	【5市道（景観維持）】 ～R8年度完了予定 既存道路を景観に配慮した色調やデザインで整備を行います。 図上凡例：■	【6無電柱化】 ～R10年度完了予定 電線の地中化などにより、道路上から電柱をなくし、防災機能の向上や、道路を利用しやすくします。 図上凡例：●●●●●	

【資料2】復興事業のロードマップ

ポイント  
復興地帯整備は、道路や宅地、ライフライン  
→道路や公園、施設等の設計後、復興地帯の道路に合わせて、工事が少しずつ終わる見込みです。被災者の宅地と周辺の道路や上下水道の整備が先行し、宅地が利用可能になります。  
→宅地の利用可能になると、住宅の調音等の実施が可能になります

現在この段階です  
R5.9～仮換地説明（復興地帯の説明）  
R6～正事の完成  
一定の範囲ごとに順番に工事を実施（条件が整った街区から順次実施）  
R6～R7  
R7～R8  
R8～R9  
R9～R10  
R10～R11  
R11～R12  
R12～R13  
R13～R14  
R14～R15  
R15～R16  
R16～R17  
R17～R18  
R18～R19  
R19～R20  
R20～R21  
R21～R22  
R22～R23  
R23～R24  
R24～R25  
R25～R26  
R26～R27  
R27～R28  
R28～R29  
R29～R30  
R30～R31  
R31～R32  
R32～R33  
R33～R34  
R34～R35  
R35～R36  
R36～R37  
R37～R38  
R38～R39  
R39～R40  
R40～R41  
R41～R42  
R42～R43  
R43～R44  
R44～R45  
R45～R46  
R46～R47  
R47～R48  
R48～R49  
R49～R50  
R50～R51  
R51～R52  
R52～R53  
R53～R54  
R54～R55  
R55～R56  
R56～R57  
R57～R58  
R58～R59  
R59～R60  
R60～R61  
R61～R62  
R62～R63  
R63～R64  
R64～R65  
R65～R66  
R66～R67  
R67～R68  
R68～R69  
R69～R70  
R70～R71  
R71～R72  
R72～R73  
R73～R74  
R74～R75  
R75～R76  
R76～R77  
R77～R78  
R78～R79  
R79～R80  
R80～R81  
R81～R82  
R82～R83  
R83～R84  
R84～R85  
R85～R86  
R86～R87  
R87～R88  
R88～R89  
R89～R90  
R90～R91  
R91～R92  
R92～R93  
R93～R94  
R94～R95  
R95～R96  
R96～R97  
R97～R98  
R98～R99  
R99～R100

# 座談会でいただいたご意見を紹介します

意見交換で使用した資料

## 【資料3】暮らしやすい「まち」のあり方について

これまで地区別懇談会等で皆様から頂いたご意見は、復興まちづくりを進める重要なキーワードです。資料1のように道路や公園、宅地などの整備が行われますが、以下の取組を地域住民の皆様と一緒に検討し、暮らしやすい「まち」の実現を図りたいと考えています。


- 頂いたご意見**
- 1 国道445号拡幅等、スムーズな避難ができる改良。
  - 2 国道445号が広くなれば「戸板市」のような催しがしやすくなる。
  - 3 国道445号周辺の景観を壊さないところでは、避難可能な高い建物があるまち並みが良いのではないかと。
  - 4 青井阿蘇神社前に広めのスペースがあれば良い。観光客が集まる場所が少ない。参拝者も通りにくそうでもない。
  - 5 南北方向への避難路や、避難補助的な道路整備。
  - 6 事前に（普段から）マニュアルなど避難の準備・備えが必要。
  - 7 要支援者対策は、若者を巻き込むことが必要。
  - 8 スペースがあれば色々なイベントができる自由に使えるようであればうれしい。
  - 9 川の近くに子どもが遊べる公園があればと思う。ファミリー世代が住みたいと思うまちづくりを望む。
  - 10 椅子があれば高齢者も含めて腰かけて話ができる。憩いの場所になる。
  - 11 青井阿蘇神社から球磨川が見えるよう、眺望を妨げない工夫が必要。
  - 12 長年住み慣れた土地。家を再建し、地元の人と一緒に住みたい。
  - 13 きれいに整備し、散策や川を眺められる場とする。滞留時間も長くゆっくりくつろげ、眺めが良く、せせらぎの音を聞き夕涼みできるようにするのが良いのではないかと。

**■公園**

与条件  
・敷地面積は約700㎡  
・下青井公民館と隣接

（ご意見）  
8 イベントができる  
9 子どもが遊べる  
10 高齢者の憩い

まちづくり取組案  
・気軽に町内の活動やイベントに利用できる公園（水道、電源、照明灯等）  
・体操やランチ、子供の遊びがしやすい空間の確保（緑の芝生広場等）  
・日常的に立ち寄れる憩い空間の確保（木陰、ベンチ等）  
・地域住民に親しまれる公園の名称の決定




**■国道445号の沿道**

与条件  
・歩道幅員を3.25mで整備  
・街路樹の植栽  
・無電柱化（地上機器が路上に出る）

（ご意見）  
1 スムーズな避難  
2 沿道での出店（戸板市）  
3 景観に配慮したまち並み  
4 観光客の溜まり空間


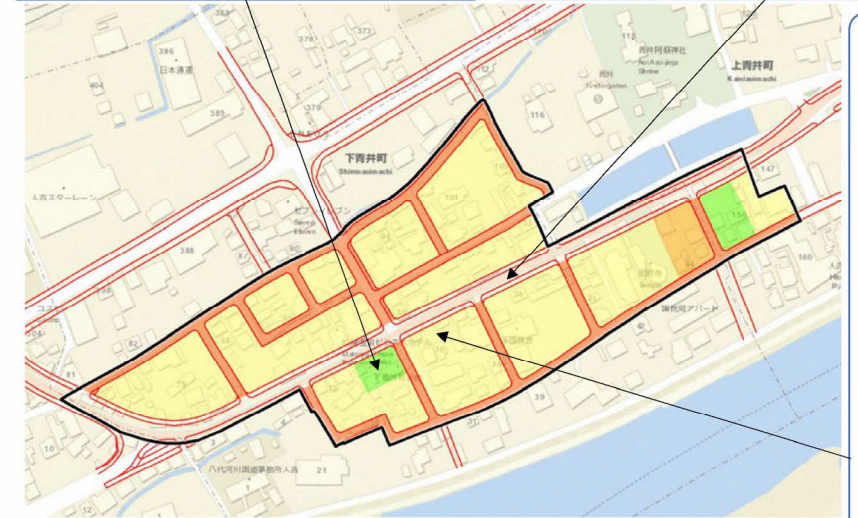
まちづくり取組案  
・ブロック塀の倒壊による歩道の閉塞を防ぐことに加え、沿道のまち並みをそろえるため、柵や塀を緑化するルールを設定  
・歩道から軒先まで空間の有効活用を生み出すため、連続性に配慮した建物配置のルールを設定  
・まち並みや日常生活と一体となった街路樹の設置



**■その他**

（ご意見）  
5 避難路の充実  
6 普段からの避難の備え  
7 要支援者の対策

まちづくり取組案  
・避難経験を活かした避難マニュアルの作成（声かけ、次世代への継承）  
・定期的な避難訓練の実施（避難経路の確認）  
・町内会での要支援者情報の把握・共有





**■まち並み**

与条件  
・青井地区は近隣商業地域であり、一定規模の工場やカラオケ、パチンコ等の娯楽施設が建築可能となる  
・建蔽率80%、容積率300%までの建築が可能（参考：相良町→建蔽率60%、容積率200%）

（ご意見）  
3 景観を壊さない町並み  
11 青井阿蘇神社や球磨川の眺望を妨げない  
12 住み慣れている土地  
13 ゆっくりくつろげるまち並み

まちづくり取組案  
・住宅と工場等が混在しない住宅が集まる地区の設定  
・景観の配慮や心地よい散策ができるよう柵・塀などの緑化や建物のデザイン（落ち着いた色等）、高さを配慮するとしてルールを設定  
・道路空間を確保できるように道路上の電柱をなくすルールの設定



## 公園についてのご意見

- ・ 身近に子どもが遊べる公園があると良い
- ・ 高齢者も利用しやすい公園づくり
- ・ 地域住民の（行事等の）中心となるような公園 ex.地蔵祭りの開催
- ・ 駐車場やトイレ、四阿、ベンチ、水道等を設置してほしい
- ・ 避難タワーがほしい
- ・ 水害で亡くなった方に対する慰霊碑を建立してほしい
- ・ 防犯面の観点から常に誰かがいる公園づくりが必要
- ・ 地域住民が維持、使われる公園
- ・ 隣接する公民館と敷地を一体的に利用できるようにしてほしい

## 国道445号沿道

- ・ 街路樹を植樹すると維持管理の課題がある
- ・ 青井地区に関係のある街路樹を植樹したい
- ・ 沿道に休めるようなベンチを設置すると良い
- ・ 軒先イベントの開催
- ・ 花壇の設置
- ・ 人、車の通行を考えて、無電柱化や敷地内の電柱設置はできる範囲で協力できる

## その他のご意見

- ・ 将来人口を考えてまちづくりを行っていくべき
- ・ 座談会開催前に黙とうの時間があつたのが良かった
- ・ 青井阿蘇神社前の奇跡の一本桜の活用について考えていく必要あり

## まち並みについてのご意見

- ・ 住みやすさと観光（青井阿蘇神社）の両立が難しいと考えている  
→住民主体でまちづくりをしていきたい
- ・ 住む場所と観光地の線引きが必要
- ・ 落ち着いたまち並みが良い
- ・ 青井阿蘇神社の延長としても良いが、180度異なるモダンなまち並みにしても良い
- ・ ご近所付き合いがしやすい環境を望んでいる
- ・ 幹線道路に面した住宅のデザインを統一した方が良い